

きらめき朝日

令和7年9月12日号

校長 横井 真人



2学期がはじまりました

昨年から8月の暑い時期をさけ、できるだけ9月に近いところで2学期を始めようと、体育祭や2学期の始業式の時期を見直しましたが、年々暑さが長く、厳しくなっています。報道では山形市の猛暑日が今年新記録となったとありました。暑さを避けることは、命を守ることに直結し、そのために年間計画を毎年見直していますが、想像を超える暑さに内心ビクビクしている毎日です。

そんな中でも、8月28日には、生徒の皆さんが元気よく登校し、活気ある2学期を始めることができました。2学期は行事が目白押しです。生徒も職員も安心安全な毎日を送ることができるよう、暑さに注意を向けながら、一步一步進んでいきたいと思います。

実りの秋

2学期は、9月20日(土)21日(日)に地区新人戦、10月3日(金)に体育祭、10月18日(土)に新人戦南ブロック大会、10月26日(日)にアルミ缶・子ども服回収、11月3日(月)に文化祭(町芸文祭合同)・・・等々、実りの秋にふさわしい行事が目白押しです。たくさんの行事に追われる

のではなく、うまく活用しながら、自分を肥やしてくれるものとして、一つひとつを乗り越えていってほしいと思っています。

これからの部活動に思うこと

ルには合同チームが生まれリーグ戦となったり、来年度からの部活動の地域展開を見据え、様々な競技で変化が起きています。寒河江市内の中学校は、来年度を見据え、この新人戦に向けたタイミングで、休日の部活動を取りやめました。そして来年度から、本校を含む西村山全部の中学校が、山形県全部の中学校が休日の部活動を中止します。

新しいことに取り組むときには、戸惑うことも多く、なかなかスムーズに進まないことが多々あります。しかし、この部活動改革、部活動の地域展開をチャンスととらえ、前向きな考え方で色々な課題を乗り越えていくことが、子どもたちの未来につながるのではないかと思います。多分今後学校部活動は体育活動でも文化活動でも、それぞれの活動を純粋に楽しんでいく方向に向かっていくと思います。それが今、時代に求められていることではないのか、そしてそれこそがそれぞれの競技、種目を未来につないでいくものではないのか、と私は考えています。ぜひどの競技も種目も未来につないでもらい、その時代その時代の子どもたちが楽しく活動できるようにしてほしい、ということを願ってやみません。

お願いします

10月26日(日)に第2回のアルミ缶回収と子ども服回収を行います。アルミ缶回収の収益はすべて町内の福祉施設へ、子ども服は海外の子どもたちへ届けられます。どうかご協力のほどよろしくお願いいたします